

# いなべ市 MCCatalog+運用ガイドライン

## 目的

いなべ市（以下「市」という。）が発信する行政情報を多言語・音声読み上げ機能を備えたスマートフォン向けアプリ「カタログポケット」を活用し、市に関する事業、催し、市の魅力及び災害等の緊急情報等を使用言語問わず、広く一般に周知することを目的とする。

このガイドラインは上記の目的を達成するために、カタログポケットに行政情報を配信するシステム「MCCatalog+」の運用方法を定める。

## 用語の意義

1. カタログポケット…多言語対応電子配信ツール。電子書類・書籍をブラウザやアプリで閲覧することができる。対応言語は日本語・英語・韓国語・中国語簡体字・中国語繁体字・タイ語・ポルトガル語・スペイン語・インドネシア語・ベトナム語
2. MCCatalog+…カタログポケットに電子書類・書籍を配信するためのシステム。PDFデータを使用して配信データを作成できる。自動翻訳機能を使って多言語配信用のデータを作成できる。
3. テキストポップアップ…カタログポケットで配信している情報をタッチするとタッチした文章だけ拡大して表示する機能
4. テキストフレーム…MCCatalog+で PDF データを読み込んだときに作成される文字情報が入力されたフレーム。自動翻訳をするときはテキストフレーム単位で行われる。

## グループ（アカウント）

本市公式グループは次に掲げるとおりとする。

- いなべ市

## 配信

配信は各課が行うものとし、配信する内容に関する規定は次に定めるとおりとする。

1. 誰もが情報を正しく理解できるように UD フォントを使用して文章を作成すること。(努力義務)
2. テキストポップアップが利用できるようにすること。
3. 正しく文章が読み、翻訳されるように読み込んだデータの文章を確認し、必要があれば、テキストフレームの合成・連結を行うこと。
4. 自動翻訳する際は原則全ての言語で翻訳すること。

## 乗っ取り・成りすましへの対応

グループが乗っ取られた場合、成りすましを発見した場合は、速やかに MCCatalog+のサポートに連絡し対応を要請するとともに、市公式ホームページで注意を促すものとする。

## 留意事項

1. 地方公務員法をはじめとする関係法令、職員の服務に関する規程ルールを遵守すること。
2. 本市公式グループを業務目的以外に使用しないこと。
3. 守秘義務を遵守するとともに、意思形成過程における情報の取り扱いに最大限留意すること。
4. 配信する情報は正確に記述するとともに、その内容について誤解を招くことのないように努めること。
5. 次に掲げる情報の配信は禁止する。
  - (1) 謹謗中傷や不敬な言い方を含む情報
  - (2) 人種、思想、信条等の差別、又は差別を助長させる情報
  - (3) 違法行為又は違法行為を煽る情報
  - (4) 職員の個人的見解や意見
  - (5) 職務上知り得た秘密や個人情報
  - (6) 市、又は第三者の権利を侵害する情報
  - (7) 市のセキュリティを脅かすおそれのある情報
  - (8) 信憑性、信頼性の無い情報、又は噂や風説等を助長させる情報
  - (9) その他公序良俗に反する一切の情報

## 停止又は削除

MCCatalog+の運用が困難と判断される場合には、市公式ホームページに明記したうえで速やかに配信を停止、又はグループを削除するものとする。

## その他

このガイドラインに定めがない事項については、広報秘書課が適切な判断を行うものとする。